

揚げ前工事で基礎から耐震＆断熱



基礎は、昔ながらの石場建てから揚げ前工事で家全体を持ち上げて現代の住宅と同じ、鉄筋コンクリートのべた基礎を造っています。この基礎を利用して、床下の断熱は、基礎断熱を実現しました。

動画で見る

べた基礎を造る

基礎断熱とは

格子壁で開放感のある耐震補強



動画で見る

格子壁ができるまで

「暗い」は、京町家や古民家に住む人の悩みの代表格。そんな悩みも解決できる「格子壁」を採用。光と風が通り抜ける心地よさと耐力壁として耐震の面でも頼れる、大工の技が光る美しい耐震補強のひとつです

耐力壁について

古民家「沙桜里庵」に見学に行こう！

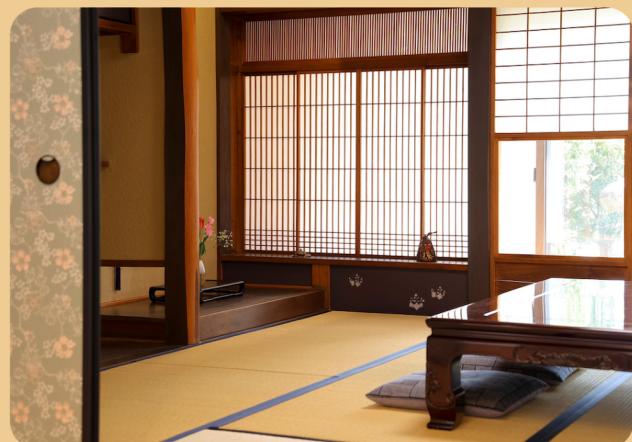
見学のお申込み⇒



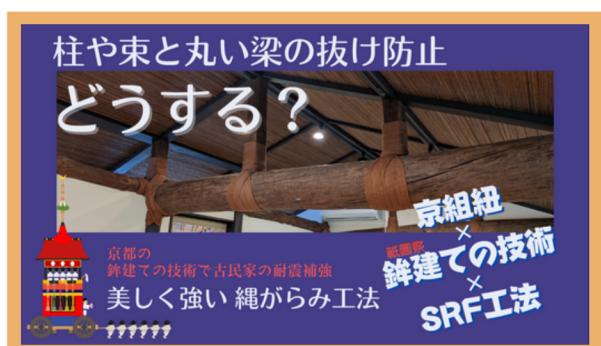
古民家「沙桜里庵」は、弊社の古民家耐震・断熱リノベーションモデル住宅として、私たちの持つすべての技術と熟練された職人の技によって、さらに100年安心・快適に暮らせるように創り上げました。その結果この建物は築110年以上でありながら、現在の木造住宅同等の耐震性能を確保しています。

断熱は、土壁の利点を最大限に生かしつつ、適材適所の断熱技術で建物全体をすっぽりと包んでいます。また、風通しの良いデザインにより、四季折々の季節を感じ気持ち良く暮らせるところも魅力です。

内装は古民家らしさを大切に超低温乾燥の無垢の木材や紙、竹、葦などの天然素材を使い、古道具や古材も手入れをして再利用。優しい空気感を体験できます。ぜひご家族様お揃いで見学にお越しください。



古民家「沙桜里庵」の耐震と断熱工事の様子と
職人の技のすべてをで公開中！



京都の
鉄建てる技術で古民家の耐震補強
美しく強い繩がらみ工法

京組紐
×
鉄建てる技術
SRF工法